

令和4年第7回大仙市教育委員会定例会議事録

令和4年第7回大仙市教育委員会定例会を令和4年7月27日(水)午後3時30分から大仙市役所大曲庁舎3階大会議室において開催した。

出席者

教育長	伊藤雅己
委員	小笠原晃
	工藤浩一
	中島康
	高見文子
	伊藤勝良

説明員

事務局長	築地高
次長兼教育総務課長	田口広龍
次長兼教育指導課長	大阪瑞穂
施設管理課主幹	小松和範
次長兼学校給食総合センター所長	佐藤正道
生涯学習課長	八嶋洋晃
総合図書館長	伊藤ひろみ
総合市民会館長	品川雄喜
参事兼教育研究所長	小松文彦
花館公民館長	枝川元
神岡中央公民館長	齊藤浩志
大綱交流館長	齊藤良子
中仙公民館長	高橋千秋
協和公民館長	阿部成吾
仙北公民館長	竹村智子
太田公民館長	草薨晶子

書記

教育総務課参事	佐藤到
---------	-----

付議案件

- (1) 議案第 28 号 教育に関する事務の点検・評価報告書案について
(教育総務課)

- (2) 議案第 29 号 大仙市教育支援委員会委員の委嘱について (教育指導課)

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に、佐藤参事を指名します。

ただいまから、令和4年第7回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

はじめに、7月1日付けで教育委員に就任されました小笠原晃氏を紹介いたします。小笠原委員は、西仙北地域に在住で、長年にわたり中学校の教員・教頭・校長を歴任され、その間、南教育事務所主任指導主事や本市教育委員会の教育指導部長を務めるなど、教育行政や本市の教育についても大変お詳しい方です。これまでの豊富な経験と広い見識から、本市教育行政への御意見や御提言をいただけるものと期待しております。小笠原委員、どうかよろしく願いいたします。

なお、小笠原委員には、教育長職務代理者をお願いすることとしましたので、重ねてよろしく願いいたします。

では、ここで、小笠原委員より御挨拶をお願いいたします。

小笠原委員

小笠原晃です。また教育委員会にお世話になることになりました。皆様の御指導をいただきながら務めを果たしてまいりたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

伊藤教育長

ありがとうございました。よろしく願いいたします。

それでは、資料の1ページを御覧ください。

最初に学校教育関係です。小・中学校は7月20日から夏休みに入っております。先週から新型コロナウイルスの新規感染が急激に拡大しており、児童生徒の感染情報も多くなっていますが、夏休み期間ですので、学校生活全体への大きな影響はありません。しかしながら、各学校では、保護者面談や学習会などを計画しており、部活動も含めて様々な教育活動への影響を懸念しております。学校の活動を通して感染拡大しないよう、各学校と市教委がきめ細やかに情報共有しながら対応しているところです。

そうした中ですが、各種大会は予定どおり行われております。資料にありますとおり、小学生のバレーボール大会では、2つのチームが全県優勝をしております。また、中学校の全県大会では、大曲中学校が3つの競技で団体優勝しております。個人も含めて、今後の上位大会での活躍を期待しているところです。

平和中学校の安全功労者内閣総理大臣表彰につきましては、新聞等でも大きく取り上げられました。避難所開設訓練をはじめとする安全教育への取組が高く評価されたもので、県内の学校では8年ぶり、今回は全国の中学校で唯一の表

彰となります。7月1日に総理大臣官邸にて表彰式が行われました。残念ながら総理大臣は海外での公務のため不在でしたが、松野内閣官房長官より表彰状を授与されております。

計画していた「企業見学DAY」「大仙イングリッシュ・デー」「ふるさと農業体験DAY」の事業については、感染予防の徹底を図りながら実施しております。

研修関係では、7月13日に市校長会があり、特に教員の業務改善についてお願いをしております。また、校長面談を行い、各学校経営の状況確認と今後の方向性等を確認しております。教職員の研修団体である大曲仙北教育研究会の夏季研究大会については、感染状況を踏まえ、オンラインにより行うこととなったようです。

県外からの視察については、コロナの感染が落ち着いた状況にあった時期でしたので、資料のとおり受入れをしております。栗原市は、コロナ前から滞在型の研修を行っており、今回も、西仙北小・中学校に1週間滞在し、授業参観や自らの授業実践等を行っております。宮古市につきましては、当初は宮古市の中学生が本市を訪問し中学生同士の交流を予定しておりましたが、コロナの感染状況を踏まえ、オンラインによる意見交換が行われました。大曲南中学校の2年生と宮古市内中学校の代表生徒が、家庭学習等の話題について意見交換をし、お互いにより刺激を受けたと報告を受けております。

社会教育関係では、大人をターゲットにしたふるさと教育の一環として、ふるさと探訪楽園ツアーを予定どおり実施しております。

部局との連携行事については、7月6日に仙北地域振興局との行政懇談会があり、教育委員会からは部活動の地域移行に関する情報提供やGIGAスクール構想の充実のための財政支援等を要望しております。そのほかに、資料にあります2つの事業に参加しております。

児童生徒の安全・安心面では、特に大きな事故等はありませんでしたが、自転車で通学中の市内の中学生が車と接触し、手首等に軽いけがをするという事案がありました。接触した車がそのまま走り去ったことから報道されております。その日から本人は元気に登校しておりますが、まだ相手車両については判明していません。新型コロナウイルスの影響については、夏休み前に1校が学級閉鎖をしております。

以上で私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

それでは、2ページを御覧ください。教育総務課は2項目、記載のとおりです。以上です。

伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は、16項目記載しておりますが、その中でも3項目について御報告申し上げます。

2つ目の児童生徒支援ですが、太田東小学校のウクライナからいらしているマリイアさんへの支援です。市教育委員会でマリイアさんの支援チームを作り、授業を中心とした学校生活に対応しております。7月は週2、3回半日、課員1人を派遣して支援いたしました。夏休み明けからは、日本語指導支援員を配置するべく準備を行っております。7月中に修学旅行もありましたので、子供たちと一緒に修学旅行を楽しんだと伺っております。

続いて4番、9番の視察関係です。様々な形で教育視察、行政視察を受入れております。視察に来られた学校関係者の皆様に授業参観していただき、市教育委員会や学校と懇談する形や、視察者が小中学校の先生方で、一週間滞在し本市の先生方と一緒に授業や活動をする形、子供たち同士がオンラインで交流する形、また、市議会議員さんに教育施策を説明して質疑応答をする形など、いろいろな形で行っております。いずれにしても、子供たちが真剣に授業に向かっている様子や、先生方がいろいろな場面で共通実践している様子について感心しておりました。

11番、12番について、本市の小中学校の夏休みは7月20日から始まりましたが、「大仙イングリッシュ・デー」「大仙ふるさと博士」「夏の特別企画企業見学DAY」「ふるさと農業体験DAY」を行っているところです。どの企画も予想以上の申込があり、子供たちは生き生きと活動しております。イングリッシュ・デーは、国際交流員や外国語指導助手の方々からもいろいろと考えていただき実施しております。ギターや、手品などの得意分野について、英語を通じて楽しんでいるところです。企業見学には4社、農業体験には3事業所の皆様に引き受けていただきました。本日も行われており、感染防止対策を講じて進めております。以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課からお願いします。

施設管理課主幹

施設管理課は、4項目記載しております。

全て改修工事の着工になりますが、4番「太田文化プラザ内部改修工事」について、主な工事内容としましては、風除室の設置、1階・2階のトイレ改修、鈴木空如展示スペースの改修、並びに照明器具のLED化となっております。施設管理課は以上です。

伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、記載の1項目のとおりです。

「給食センター所長会議」を7月12日に行っております。以上です。

伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課は、記載のとおり7項目となります。

7番の「放課後子ども教室事業“地域の先生”出前講座」ですが、福祉部局と教育委員会が連携し、地域ぐるみで子供たちを育む体制づくりを目的とした事業となっております。具体的には、長期休暇中に、地域人材である地域の先生が放課後児童クラブを訪問し、児童クラブを利用する子供たちを対象とした民謡や体操、紙芝居等の各種出前講座を開催して学びの機会を提供しております。今年度の大曲地域における夏休み期間中の出前講座ですが、7月20日、藤木児童クラブで開催した「花びら染め体験講座」から始まり、7月29日、桂児童クラブで開催予定の「紙芝居ふれあい広場」まで合わせて10講座の開催となります。今後、コロナウイルスの感染状況にもよりますが、子供たちの成長を支えて豊かな人間性を涵養するため、新型コロナ対策を徹底しながら可能な範囲で活動を継続していきたいと考えております。生涯学習課からは以上です。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館は、3項目記載しております。

2番目の「高校生インターンシップ」ですが、7月12日から14日まで、大曲農業高校2年生2人、7月26日から28日まで、現在実施中ですが、大曲農業高校太田分校2年生1人、横手城南高校の2年生1人の方から、大曲図書館内の図書館業務のインターンシップということで実習を体験していただいております。総合図書館からは以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館は、3項目記載しております。

2番の「BIGIN コンサートツアー2022」につきましては、3月に開催予定だったものが延期となった公演であります。グループディスタンスにより多くの方に来場いただき無事開催しております。以上です。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、大曲地域の公民館で所管している事業等8項目を記載しております。

6番目ですが、7月17日、「四ツ屋地区民登山」に16人の参加をいただき、今年は秋田駒ヶ岳に登っております。当日は雨が降っており山頂まではたどり着けませんでした。阿弥陀池避難小屋まで約1時間かけて登っております。今年小学生の参加もありました。花館公民館は以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は、8項目記載しております。

教育長報告にもありましたが、5番の「ふるさと探訪楽園ツアー」について説明します。7月21日に「歴史探訪～標柱の旅～」として実施しており、13人の参加がありました。当日の案内役は、神岡中央公民館の元館長の黒川さんをお願いしました。八幡神社を出発し、標柱が立っているところ5か所を回っております。参加者からは「こんな所にこんなものがあつたのか」「いつも通っていても気付かなかつた」などの声がありました。神岡地域には標柱が立っている所が65か所ありますので、今後も魅力的なコースを検討して実施したいと考えております。神岡中央公民館は以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

大綱交流館は、6項目記載しております。

4番の「チャレンジ夢ひろば」についてですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止といたしました。大綱交流館からは以上です。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、6項目記載しております。

4番の「ドンパル健幸講座 ヨガ講座」ですが、7月9日と16日にドンパルで開催しております。両日とも土曜日開催としましたが、申込開始後すぐに定員に達し、お断りした方も何人かいらっしゃいました。今回のヨガ講座は初心者向けということで難しいポーズはありませんでしたが、参加者のほとんどが満足された様子でした。中仙公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長

協和公民館は、7項目記載しております。

5番の「きょうわ祭 出店関係者打合せ会」ですが、こちらは中止とさせていただきます。10月15日の「きょうわ祭」も中止とすることにしました。これに関しましては、7番に記載のコロナワクチン接種が延長、若しくは5回目接種開始の可能性も考えられるとのことから、中止とさせていただきます。以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館、お願いします。

生涯学習課長

南外公民館長が所用で欠席のため、私が代理いたします。

南外公民館は、4項目記載しております。

2番の「夏休み出張スポーツ教室」は、放課後子ども教室事業として、夏休みに公民館事業に参加しにくい放課後児童クラブの児童もほかの児童と一緒に参加できるよう、児童クラブが設置されている南外小学校を会場に全校生徒を対象として昨年度から実施している事業です。実施の結果37人の児童が参加してスマイルボーリングを楽しみました。

4番の「全県550歳野球大会」は、3年ぶりの開催となります。前回の全県500歳野球大会と550歳野球大会の成績などを基に全県から24チームが選抜されており、南外・神岡地域の4球場で7月30日から8月1日までの3日間の開催を予定しております。

なお、コロナ対策や熱中症予防のために開会式は行わないこととしております。南外公民館は以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館は、10項目記載しております。

7番目と8番目の「地域の先生 出前講座」ですが、本来ですと明日、明後日に実施の予定でしたが、児童クラブを所管する市民サービス課から、昨今の爆発的な感染拡大と児童クラブの事情により出前講座を中止したいとの申入れがあり、つい最近ですが中止としたところであります。

今回、ひまわり児童クラブで予定していた出前講座は、児童クラブの要望を踏まえて企画した内容でした。中学生ボランティアやスポーツ推進員、読み聞かせグループなど、様々な方との交流が生まれることから中止とするのは非常に残念でしたが、現在の感染状況を考えると、普段一緒に居ない人との交流でもあるためやむを得ないものとしたところであります。内容を変更しての実施も提案しましたが、児童クラブ側の事情があるとのことで今回は中止といたしました。また、10番目の夏祭りも中止としております。仙北公民館は以上です。

伊藤教育長

7、8、10番が中止となったということですね。

最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館は、7項目記載しております。

5番の「おおた花の会役員会」ですが、7月22日の役員会では、8月下旬に実施予定の「おおた花壇フェア」について協議しました。当日の太田中吹奏楽部の演奏会をやめたり、お花見バスをやめたりと、規模を縮小して実施することとしましたが、県内の感染が急拡大し、翌週26日には約1,200人で過去最多となったことを受けて、昨日、花の会の会長、副会長と協議した結果、残念ではありますが、今年度は中止を決定したところであります。

長年、主会場が太田中学校ということで、やはり生徒の安全面を考慮し、来年度以降は会場の変更も含めて花壇フェアの実施に向けて検討してまいりたいと思います。太田公民館からは以上です。

伊藤教育長

ようやく例年並みの事業ができそうで、大変人気の高いものもあったようですが、残念ながら昨今の状況ですと中止というものも増えてきたように思います。ただ、どうかそれぞれ引き続き地域のために各公民館の活動をお願いしたいと思います。

以上、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

工藤委員

教育長報告の中で、校長先生たちと業務改善について話し合ったとのことですが、学校訪問の際にもいろいろとお話を聞くと、コロナの影響で意外に時間も少なくなってきたという話もありますが、校長先生たちは実際どのように感じているか、業務改善がなかなか進んでいないように見えなくもないので、どのようなお話がされたか教えていただけますか。

伊藤教育長

なかなか進まないというか、校長先生たちも言いにくいですよ。毎日一緒にいますから早く帰るように言うだけでは大変というのも当然あります。私がお願いしたのが、全ての事業や行事、会議をするに当たって、業務改善というフィルターを一度通してくださいということです。今までのやり方を踏襲したい思いや、子供たちのためにより良いものを作りたいという思いが強く、あれもこれもやりたいという気持ちが全体としてありますので、私からのお願いとして、物事を進めるに当たっては、業務改善、働き方改革のフィルターを通してくださいということをお伝えしています。

教育指導課長からは、校長先生からの声をお伝えください。

教育指導課長

先般、校長先生たちとお話させていただいた中では、やはり特定の先生に勤務時間が長い人がいるという意見でした。全体で捉えたときには、少し改善傾向にあり大分業務もスリム化してきているとのことですが、中にはちょっと忙しくてうまく進まなかったとおっしゃった校長先生もいらっしゃいました。

4月から6月までの時間外勤務時間数を見たところ、小学校は約40時間程度、中学校はやはり部活動がゴールデンウィーク明けから他校との交流ができるようになったこともあり約55から60時間を平均として推移しているところです。本市の昨年度の平均時間外時間は、小学校は最終的に35時間程度、中学校は約45時間程度に落ち着いておりました。全県の平均が7月に公表されており、小学校は33から34時間、中学校は48時間くらいという結果でしたので、全県と同程度か若しくは少し改善されているか、という状況でした。以上です。

伊藤教育長

4月から6月は去年と比べてどうでしたか。

教育指導課長

ほぼ去年と同じくらいのスタートだったと思います。4月は比較的少なかったのです。ところがコロナが大分落ち着いたところで5、6月と時間外勤務時間数が多くなっている状況です。

伊藤教育長

去年と比べて大幅に増えているということはないようですが、なかなか減るには難しいという状況でしょうか。

工藤委員

ありがとうございます。保護者的に言えばすごくありがたいです。一生懸命にやってくれる先生たちが非常に多く、どこまでも業務改善を進めて子供たちは大丈夫なのかとまで心配してくれる先生もいらっしゃいますので、そういう面では保護者としては非常にありがたいのです。

一方で、立場が代われば心配な面もあり、体調を崩したりしたときに「あの先生は良かったよな」と言われてそれで終わってしまうのも心苦しいところがあります。何年も前から業務改善の話があってもなかなか成果が伸びてこないのはなぜかとも思います。

いずれ、コロナの影響で時間外勤務が減っているというのは、業務改善が進んでいるというわけではないと思いますので、その点については少々考えられた方が良くと思います。

伊藤教育長

ありがとうございます。去年、タブレットをいろいろと使ってきましたので、今後手作業は大分軽減できるかと思っています。ICTの使い方について、この後研究所で整理をすることで進めたいと思います。他の点については、少々様子を見ながら対応していきたいと思います。

ほかにはございませんか。

工藤委員

神岡中央公民館のふるさと探訪楽園ツアーについて、参加者は神岡地域内の方が多かったのかということと、参加者13人というのは定員だったのかを教えてください。

神岡中央公民館長

参加者は、半数は神岡地域の方でした。近隣の西仙北地域と南外地域から何人か、大曲地域から1人参加されました。

バスの関係で15人定員でしたが、今回参加者は13人ということでした。

工藤委員

15人というのは、バスのサイズによって定員を決めているということでしょうか。

神岡中央公民館長

はい、そうです。

伊藤教育長

マイクロバスということですね。各公民館、生涯学習課にはこの探訪楽園ツアーに非常に力を入れてもらっており、とても大事な事業だと思っていますのでどうかよろしく願いいたします。

ほかにはいかがでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第28号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」を議題といたします。教育総務課長から報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第28号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」説明いたします。資料は6ページになりますが、報告書案は、別冊で皆様にお配りしておりますので、そちらを御覧ください。

1ページをお開きください。はじめに、1の「点検・評価の趣旨」についてですが、この報告書は、下の参考欄にありますとおり地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行い、その結果を報告書として取りまとめ、議会に提出するとともに、公表することを義務付けられているものです。

次に、2の「点検・評価の実施方法」についてです。（1）点検・評価の対象とした事務は、令和3年度に実施した事務のほか、大仙市総合計画、新しい時代の学校教育だいせんビジョン、大仙市生涯学習推進計画に基づく同年度に実施した事業のうち、任意で選定した14事業を対象としました。事業の選定に当たりましては、原則、前年、前々年で選定した事業とは別のものを選定しております。（2）「点検・評価の方法」につきましても、選定した14事業ごとに各所属長が「事務事業の点検・評価表」を作成して自己評価を行うとともに、外部評価委員による外部評価をいただいております。外部評価委員には、（3）にありま

すように、元市役所の健康福祉部長で、現在は社会福祉法人大空大仙の事務局長の逸見博幸さん、それから、3月に定年退職されました、前中仙小学校の校長の菅原潔さんのお二人に委員をお願いしました。(4)「外部評価後の検証・実施」につきましては、外部評価を踏まえ、できる限り今後の施策に反映することとしております。

2ページを御覧ください。「教育委員会の活動に関する事務」についてです。教育委員会の会議の開催状況及び議案名を2ページから4ページにかけて記載しております。会議の開催回数は、毎月の定例会のほか臨時会を2回開催し、合計14回開催いたしました。このうち9月の定例会は、太田支所において移動教育委員会として実施しております。また、議案件数につきましては、全部で36件となっております。

4ページには、「教育長と委員の活動状況及び研修状況」を記載しております。全小・中学校の入学式・卒業式への出席や公民館訪問、学校訪問をしていただいております。昨年度、市町村教育委員会連合会等の総会関係はコロナの影響により書面決議となっております。また、委員研修は、9月29日に太田の農業情報振興センターを視察研修しております。

5ページには、市長が主宰する総合教育会議の開催状況を記載しております。昨年11月10日に開催されました。協議案件といたしましては、「大仙市の教育の振興に関する総合的な施策の大綱の見直し案について」と「GIGAスクール推進事業の現状と課題について」の2件について、協議しております。

6ページから30ページにかけては、先ほど申し上げました任意で選定した14の事業の「事務事業の点検・評価表」になります。

外部評価委員会は、6月24日に開催しました。この会議におきましては、点検・評価表ごとに事業の目的、事業の実施状況、自己評価、課題等について所属長から外部評価委員に説明した後、外部評価委員の皆様から御質問や御意見をいただきました。各事業に対する外部評価につきましては、各点検・評価表の一番下の欄に記載しています。ものによっては、次のページになっているものもあります。それから、総評を31ページか33ページにかけて記載しています。

各事業の評価としましては、おおむね肯定的であったとは思いますが、改善策や要望などを提案された事業も見受けられました。また、総評では、逸見委員からは、生涯学習分野において、公民館で行われている講座は趣味や教養的なものがどうしても多くなるが、生涯学習推進計画の一つとして掲げられている「学習成果を生かした地域貢献」という部分で少し物足りなく感じたということと、青少年向けの事業が皆無なので、参加者が見込めないなどのやりづらさはあるだろうが、諦めず検討してほしいといった要望がありました。また、菅原委員からは、事業の実施に当たっては、達成可能な数値目標を立て、その目標をクリアするために何をどのようにしていくのかを明確にして進めることが大切だ。そうした厳しさをもって業務に励んでほしいといった励ましをいただいております。

以上、御説明申し上げましたが、今年度の「教育に関する事務の点検・評価報

告書」として御承認いただきますよう、よろしく御審議の程お願いいたします。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から何か御質問等ございませんでしょうか。今後議会へ提出し、公表されることとなります。

伊藤委員

今回、14事業を対象ということで任意に、更に前回と被らないように選んだとのことで、全体を見ると各地区から1件ずつ入っているように感じますが、事業選定の基準や指標があるのであれば教えてください。

教育総務課長

基準というほどのものではありませんが、各部署から1事業は出してほしいということで選定していただいております。

伊藤教育長

1事業の選び方は何かありますか。

教育総務課長

事業の選び方は所属長に任意でお願いしております。

伊藤委員

今回、事業数は14ですが、その年によって件数が変わり、数が決まっているわけではないということですね。

教育総務課長

だいたい1部署について1事業としております。ただ、そうしますと学校教育の分野がどうしても少なくなりますので、教育指導課や施設管理課では事業内容によって2事業を選定したりしているところです。

伊藤教育長

ほかにはいかがでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは、本案は説明のとおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。では異議なしと認め、本案は説明のとおり承認することとします。

なお、それぞれの担当では記載内容を確認していただき、次年度に向けて改善その他の検討をお願いいたします。

次に、議案第29号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱について」を議題といたします。教育指導課長から説明をお願いします。

教育指導課長

議案第29号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱について」、御説明申し上げます。資料の8ページには、委員に委嘱しようとする方々の名簿を掲載しております。

教育支援委員会とは、幼児、児童生徒の障害の種類、程度等に応じて、教育学、医学、心理学等の観点から総合的な判断を行い、適切な就学指導を行うために設置している調査・審議機関であります。

本案は、大仙市教育支援委員会規則第3条の規定により、8ページの名簿の皆様は教育支援委員会委員を委嘱しようとするものであります。

任期は、令和4年8月1日から令和5年7月31日までとなります。

よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

備考欄に「新」と記載のある方々は人事異動関係での新任ということですので。

よろしいでしょうか。

本案は原案のとおり委嘱することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は原案のとおり委嘱することとします。

次に、次第の5番、その他に入らせていただきます。

8月の定例記者会見で発表される事業について御説明いたします。

教育指導課と生涯学習課は続けて説明をお願いします。

教育指導課長

資料のナンバー 1 です。8月の定例記者会見で発表される事業について御説明いたします。

教育指導課は、令和4年度「第23回大仙市中学生サミット」についてであります。

日時としては、8月9日を予定しております。

昨年度から継続して「SDGs」を共通実践のキーワードとして、リモート協議で実践状況の共有を図りながら、各校で「SDGsの視点からの生徒会活動の充実」を進めてまいりました。今年度大仙市が「SDGs未来都市選定」をされたことを受け、総合政策課の方から基調講話をいただきながら、自分たちの活動をいかにして地域に広げていくか考える場としたいと思っております。

会場は、大仙市大曲交流センター講堂で、市内10中学校生徒会の代表各3人ずつの参加を予定しております。

教育委員の皆様にも御案内を差し上げております。御都合の許す限り御参会いただければと思います。

以上、「第23回大仙市中学生サミット」について御紹介申し上げます。

生涯学習課長

続きまして、お手元の資料ナンバー2を御覧願います。

今年度の「大仙市成人式事業」について御紹介いたします。

大仙市成人式はこれまで、年度内に21歳に達する方を対象に開催していましたが、成年年齢が18歳に引下げとなったことに伴い、先般、市民や高校生を対象にアンケートを実施しております。そのアンケート調査を基に、成人式事業の対象年齢の引下げは行わずに、これまで同様年度内に21歳を迎える方々を対象とすることにしております。

これを踏まえ、令和4年度対象の方々の成人式につきましては、名称を「大仙市二十歳（はたち）を祝う会」に変更して8月15日午後3時から開催いたします。

また、新型コロナウイルスの影響によりまして開催を見送ってございました令和3年度対象の方々の成人式につきましては、名称を「大仙市成人を祝う会」として、8月15日午前10時から開催して、2か年の成人式事業を8月15日の同じ日に行う予定としております。

今年度は、入場者数の管理と連絡先の把握のため電子申請システムを活用しての事前申込みとする方法を導入し、受付時の混雑の解消を図るなど感染防止対策を講じながら開催いたします。更には、コロナ禍において当日会場に来られない対象者や御家族に向け、会の模様を収録・編集した動画を大仙市公式YouTubeチャンネルにて公開するなど、ICTを活用した新たな取組も予定しております。

成人式事業については、各年度対象者で立ち上げた実行委員会の話合いの下で内容が決定となります。資料の太枠で囲んだ部分、裏表両面になりますが、そちらに決定となった内容を記載しております。その中で、中ほどの「内容」についてですが、御承知のとおり新型コロナの第7波により新規感染者数が急激に増加しております。当課としましては、可能な範囲で会を開催する方向で準備を進めておりますが、感染リスクを減らすため、予定のアトラクションの実施を見合わせて時間短縮を図ることなども検討しながら開催内容見直しの調整をしているところであります。

また、その下の「来賓案内」ですが、御来賓として教育委員の皆様にも御案内をする予定であります。お忙しい時期とは思いますが、ぜひとも御出席いただき新成人をお祝いしていただければと思っております。よろしく願いいたします。

なお、これまで以上に感染状況が悪化した場合には、参集範囲の縮小等も検討しなければならないと考えております。そうした場合には、どうか御理解の程よろしく願いいたします。

コロナの影響で先行きが見えない状況であります。今後開催内容に変更が生じた場合には、随時市のホームページやSNSなどを活用して対象者や市民の皆様にも周知してまいりたいと思っております。

以上、「大仙市成人式事業」について御紹介いたしました。事業紹介は以上であります。

伊藤教育長

ありがとうございました。2つの事業とも今のところは、やる方向で進めております。特に成人式は非常に規模が大きく遠方からも集まるため対応に苦慮しているところですので、この後の進め方について御理解をお願いしたいと思います。

この2つの事業について、何か御質問等ございませんでしょうか。

工藤委員

成人式について、18歳がいいか20歳がいいかアンケートを取ったということですが、近隣の市町村では18歳で実施の例はあるものでしょうか。

生涯学習課長

アンケートを踏まえ県が取りまとめたデータがありますが、県内では全て20歳を対象としているとのことで、対象年齢の引下げを行っている市町村はないと伺っております。

伊藤教育長

ほかに何かございませんか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

それでは、その他のことについて、この機会に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

伊藤委員

先日、太田中学校の先生と話す機会がありました。7月の前半に暑い日が続く教室にクーラーを入れていただいているということでしたが、音楽室や理科室がすごく暑くて大変だったという話をしていました。工場などですと、スポットクーラーという移動式のクーラーを使ったりしていますが、将来的にそういうものの活用も検討されてはどうかと思いましたので、この機会に話させていただきました。

伊藤教育長

この件で、施設管理課をお願いします。

施設管理課主幹

空調設備については、国の補助金等を活用しながら順次更新など、特別教室にも設置していくように考えているところですが、移動式のものについては、これから調べていきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

伊藤教育長

移動式のものについて、情報収集を進めてください。

今年はクーラーを入れて全ての小中学校が動くスタートの年になります。実は燃料代や電気代がどうなるか、まして今、燃料・電気代が高騰しており、財政的にどうなるか非常に心配しているところですので、そこも見ながら対応してまいりたいと思います。

ほかにございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

では、教育総務課長から次回の日程等についてをお願いします。

教育総務課長

次回定例会ですが、8月24日水曜日午後3時30分からです。会場は、ここが来月議会会期中ということで借りることができませんでしたので、大曲図書館3階の視聴覚室で開催したいと思います。どうかよろしくお願いします。

伊藤教育長

次回定例会は、8月24日水曜日午後3時30分から、大曲図書館3階の視聴覚室で開催との提案です。皆様よろしいでしょうか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。では、次回定例会は、そのように予定いたします。本日の日程は、これで全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じます。ありがとうございました。お疲れ様でした。